



# 慢性子宮内膜炎 CDI38について

慢性子宮内膜炎を厳密に診断する場合、子宮内膜組織を採取し、顕微鏡で形質細胞という細胞を確認することで行います。

**時期** 排卵後の高温期

**予約** 医師と確認しながら検査日時を決めます。  
ご自身で検査日時(診察枠)の予約をお取りください。

検査日時: 月～土 午前11:30まで、午後は17:00まで(土曜日は16:00まで)

**持ち物** 昼用ナプキン1枚

## 注意点

- 検査を行う月経周期は避妊をしてください。
- 当日、出血がある場合、検査ができないことがあります。
- 通常は3分程度の検査で痛みも軽度です。しかし、子宮口が硬い場合など、器具挿入が困難な場合には痛みを伴います。また稀に痛みが強く、通常の外来での検査ができない場合もあります。
- 子宮内膜検体の採取が難しく、検体量が不足するなどして再検査が必要となる場合があります。再検査が必要な場合、子宮内膜検査料などは通常無料ですが、薬剤処方のみ費用が必要となります。
- 検査結果には2週間程要します。

## 検査後

- 数日間出血することがあります。
- 当日はシャワー浴としてください。他は通常の生活で結構です。
- 検査当日の性交渉は控えてください。
- 慢性子宮内膜炎があった場合、抗菌薬で加療を行います。その効果判定を行う場合、抗菌薬内服終了後、1週間以上経過してから検査を行います。

**費用** [こちら](#)をクリックしてご確認ください。

ご不明な点がありましたら、  
医師または看護師にご相談ください。

医療法人社団守巧会 矢内原ウイメンズクリニック

〒247-0056

神奈川県鎌倉市大船1-26-29-4F

TEL:0467-50-0112 FAX:0467-50-0113

<https://www.yanaihara.jp/> Email [info@yanaihara.jp](mailto:info@yanaihara.jp)